

青森南高校におけるIBの学びの特長の紹介

青森南高校のグローバル探究科には、国外の大学を含む多くの大学入試で活用できるIB(国際バカロレア)資格を取得可能なIBコースがあります。IBの魅力はIB資格の取得だけではなく、学び方にも次のような特長があります！！
※次に挙げる特長はIBの学びにおける一般的なものです。青森南高校の教育内容は学校HP等でご確認ください。

特長
1

探究型学習：
自ら問いを立て、深く学ぶ力を育てる

IBは探究型学習を重視し、生徒は自分で問いを立てて学びを深めます。「課題論文」(EE)^{※1}では「ビタミンCの変化について」のような研究テーマを設定し、分析や調査を通して独自の結論を導きます。

また、文学の授業でも、語り手の視点や表現技法の違いを比較しながら作品理解を深めていきます。

特長
2

批判的思考^{※2}：
多角的な視点から物事を捉える力を養う

IBは批判的思考を重視し、複数の視点から物事を分析する力を育てます。歴史の授業では複数の国の視点で歴史を比較して価値観の違いを読み解き、「知の理論」(TOK)^{※1}では「知識とは何か」といった問いに向き合います。教科書で習う知識やニュースをそのまま信じてしまうのではなく、「私たちはそれをなぜ正しいと言えるのか」という根拠をみんなで考えていきます。

特長
3

実社会とのつながり：
学びを現実の課題に応用する

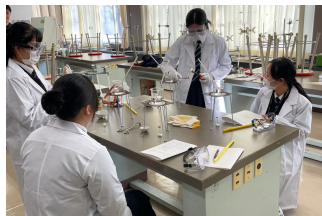
学んだことを実社会で生かす機会が多く用意されています。「創造性・活動・奉仕」(CAS)^{※1}では地域の課題を調査し社会貢献活動に取り組みます。英語の授業では5つのテーマを通して世界の課題や文化を理解し、それらについて英語で発信する力を養います。

※1 青森南高校のIBDPカリキュラムは、6つの科目(文学、英語、歴史、化学、数学、物理or生物)と3つのコア科目から構成されています。3つのコア科目とは、「課題論文」(EE: Extended Essay)、「知の理論」(TOK: Theory of Knowledge)、「創造性・活動・奉仕」(CAS: Creativity/Activity/Service)を指します。

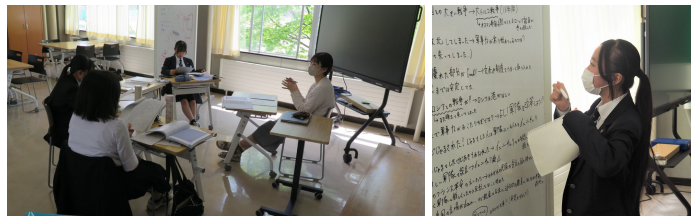
※2 批判的思考とは、多くの情報から適切に判断し、自分の偏見や思い込みに誠実に向き合う考え方です。



プレゼンテーションに向けての準備



化学の授業風景



歴史の授業風景

高等学校等予約奨学生募集

高校進学前に奨学金を予約する制度です

対象	保護者が青森県の住民で、令和9年4月に高等学校等へ進学を希望する中学3年生
募集人数	約500人
貸与月額	次のうち、必要に応じて希望する金額(無利子) ア: 18,000円 イ: 23,000円 ウ: 30,000円 エ: 35,000円
返還	貸与終了後1年据置、貸与期間の3倍の期間内に全額返還(3年間借りた場合は9年間で返還) 通学費や下宿費等の一部返還免除制度、失業等で返還が困難になった場合の返還猶予制度があります。
申込方法	県内の各中学校にある「予約申込書」と添付書類を在学する中学校が指定する日までに同校へ提出してください。
締切	各中学校から公益財団法人青森県育英奨学会への締切は9月10日(木)必着
問合せ先	在学する中学校

※高校進学後の学費等がどれくらいかかるか分からない等、家計に不安がある場合や、特に県外の高校への進学を検討されている方は、進学後の申込期間が短くなるため、申込手続きに余裕のある予約奨学生への申し込みをおすすめします。



高等学校等予約奨学生募集について
◀詳しくはこちら

大学入学時奨学生募集

大学入学時に必要となる経費に
充てるための制度です

対象	以下の①から④のすべてに該当する高校生、高等専門学校生等 ①保護者が青森県の住民 ②令和9年4月に大学(通信制・短期大学を除く。)の第1学年に入学見込 ③生活保護受給世帯もしくは市町村民税所得割非課税世帯又は児童養護施設等入所者 ④大学出願用調査書の評定平均値が4.0以上(児童養護施設等入所者等は3.5以上)
貸与額	10万円を単位とし、60万円以内の必要な金額(無利子)
貸与時期	大学の合格発表後、高校等在学中に一括で貸与(令和8年10月から令和9年3月までの間)
返還	大学卒業後又は退学した月の翌月から起算して1年経過後8年以内に全額返還
返済免除	大学を卒業後1年以内に青森県内に居住及び就業(公務員を除く。)し、引き続き3年を経過した場合、願出により奨学金の返還が免除されます。
申込方法	県内の各高等学校等にある「大学入学時奨学金申込書」と添付書類を、在学する学校が指定する日までに同校へ提出してください。
問合せ先	在学する学校

大学入学時奨学生募集について
詳しくはこちら▶



※申込の条件に合う方で、大学進学のための準備費用に不安がある場合は、進学先の大学がはっきり決まっていなくても、申し込みされることをおすすめします。採用後に、進路変更等で奨学金が不要になる場合は、辞退することもできます。

募集期間

採用者数

決定時期

第1次募集

令和8年 7月13日~9月10日

20人程度

10月

第2次募集

令和8年 9月11日~12月10日

10人程度

1月